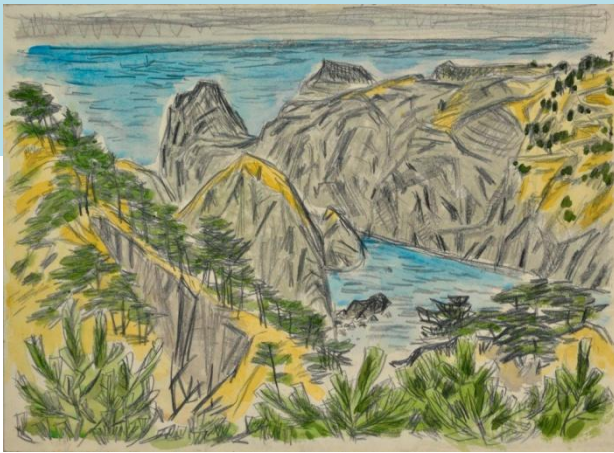


村山知義による肖像画の傑作、ロートレックのポスター、  
浜田知明の彫刻など、昨年度の新収蔵作品から約70点を出品。

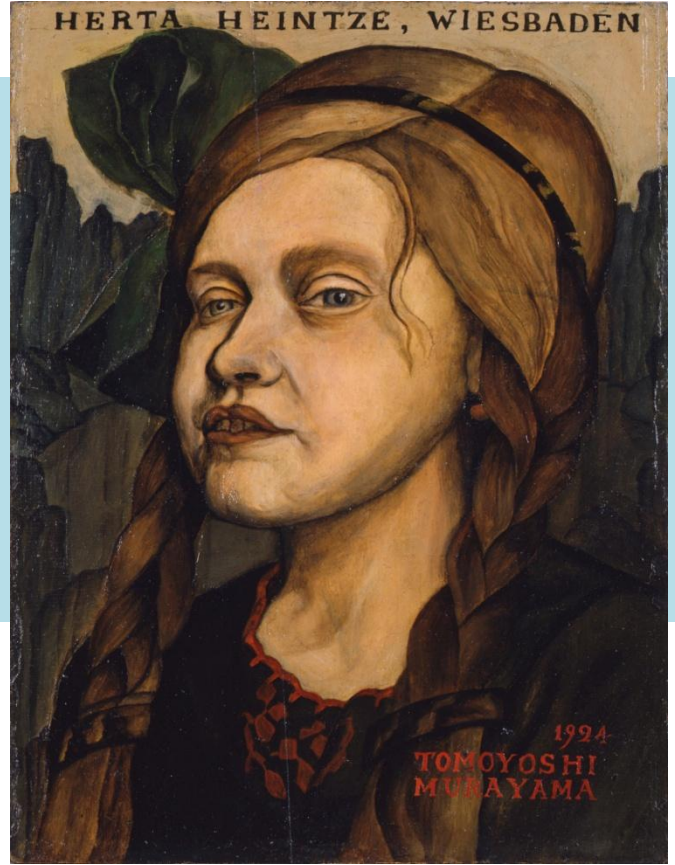
# 新収蔵作品展

## 併陳：小泉淳作デッサン展

New Acquisitions of 2013  
& Drawings by KOIZUMI Junsaku



2. 小泉淳作《南伊豆海岸》1974年 水彩、鉛筆、紙  
神奈川県立近代美術館蔵



1. 村山知義《ヘルタ・ハインツェ像》1922-1924年 油彩、板  
神奈川県立近代美術館蔵

2014年4月5日 [土] —6月22日 [日]

休館日：月曜日(ただし5月5日は開館)

開館時間：午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般250(150)円、20歳未満・学生150(100)円、65歳以上と高校生100円

※( )内は20名以上の団体料金です。

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

その他の割引につきましてはお問い合わせください。

※ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第一日曜日(今回は4月6日、5月4日、6月1日)は、  
18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧  
いただけます。

主 催：神奈川県立近代美術館

■無料開館日「国際博物館の日」:

5月18日(日)は、神奈川県立近代美術館で開催中の3つの展覧会を無料でご観覧いただけます。

## 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 tel. 0467-22-7718

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

■お問合せ先

神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53

tel. 0467-22-5000 / fax. 0467-23-2464 / e-mail. fm4313.h6g@pref.kanagawa.jp

広報担当：長島、酒井 展覧会担当：橋

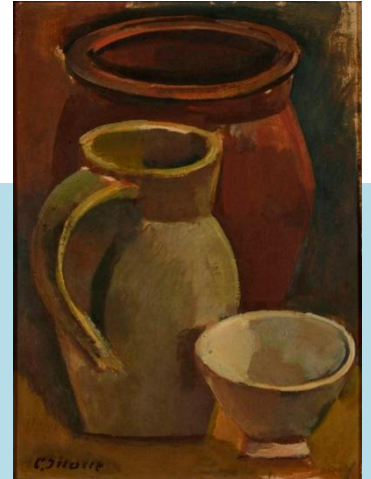
# 新収蔵作品展 New Acquisitions of 2013



3.



4.



5.

2013(平成25)年度に収蔵された購入、寄贈、寄託作品を紹介いたします。昨年秋開催の展覧会を契機に収蔵された加納光於の《セルペンティナータ》やジゼル・ツェラン＝レトランジュの銅版画による詩画集『息の結晶』といった購入作品のほか、村山知義の《ヘルタ・ハインツェ像》が寄贈によって当館のコレクションに加わりました。本作品は、村山知義がドイツ留学中に制作した写実的肖像画の傑作として高く評価されています。また、青山義雄の《家鴨の葬式》の習作は、作者が木下杢太郎に宛てた書簡で触れている作品の習作と考えられる貴重な作品です。このほか油彩では、批評家で仏文学者の寺田透が愛蔵していた鳥海青児の《ノートルダム》や井上長三郎の《静物》、《ドン・キホーテ》などを出品します。彫刻では、浜田知明の《飄々》や木内克の《裸婦》、さらに棟方志功や斎藤清、吹田文明などの版画、ロートレックのポスター、加山又造の日本画など、約70点を展示します。

## ■担当学芸員によるギャラリートーク

2014年4月26日[土]、6月8日[日]

各日午後2時より

申込不要、無料

(ただし「新収蔵作品展」観覧券が必要です)

## ■図版キャプション

3. 青山義雄 《家鴨の葬式》の習作 1925年頃 油彩、カンヴァス  
神奈川県立近代美術館蔵

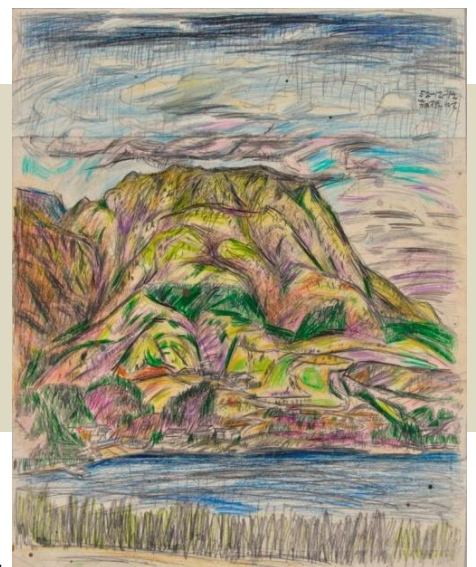
4. 鳥海青児 《ノートルダム》 1950年代 油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵

5. 井上長三郎 《静物》 1953年 油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵

6. 小泉淳作 《箱根駒ヶ岳》 1977年 鉛筆、色鉛筆、紙 神奈川県立近代美術館蔵

## 併陳：小泉淳作デッサン展 & Drawings by KOIZUMI Junsaku

今回寄贈された新収蔵作品から、1950年代から1980年代にかけて制作された小泉淳作(1924-2012)のデッサン約30点を特集展示いたします。小泉淳作は日本画家として知られていますが、今回の展示では、日本画の下図とは一味違った、個性的で骨太の人格が明確に表れたデッサンによる人物画や風景画を紹介いたします。



6.